

聖霊降臨後第 14 主日特祷（特定 19）

全能の神よ、あなたは御子イエス・キリストをこの世界の光としてつかわされました。どうか私たちをすべての暗闇と戸惑いから解放し、永遠の光と喜びへと導いてください。父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる、私たちの主イエス・キリストの御力によってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 出エジプト記 32章7－14節

32:7 主はモーセに告げられた。「急いで下りなさい。あなたがエジプトの地から導き上った民は墮落してしまった。8 彼らは早くも私の命じた道からそれて、子牛の鑄像を造り、これにひれ伏し、いけにえを献げ、『イスラエルよ、これがあなたの神だ。これがあなたをエジプトの地から導き上ったのだ』と言っている。」9 主はモーセに言われた。「私はこの民を見た。なんとかたくなな民だろう。10 私を止めてはならない。私の怒りは彼らに対して燃え、彼らを滅ぼし尽くす。しかし、私はあなたを大いなる国民とする。」11 モーセは自分の神、主をなだめて言った。「主よ、なぜあなたの怒りがご自分の民に燃えるのですか。大いなる力と強い手によってあなたがエジプトの地から導き出された民ではありませんか。12 どうしてエジプト人に、『あの神は悪意をもって彼らを導き出し、山の上で彼らを殺し、地の面から滅ぼし尽くした』と言わせてよいでしょう。燃える怒りを収め、ご自分の民に下す災いを思い直してください。13 あなたの僕であるアブラハム、イサク、イスラエルを思い起こしてください。あなたは彼らに自ら誓い、『私はあなたがたの子孫を増やして空の星のようにする。また、私が約束したこの地をすべて、あなたがたの子孫に与え、とこしえにこれを受け継がせる』と告げられました。」14 それで主は、ご自分の民に下すと告げた災いを思い直された。

詩 編 第51編 1－10節

- 1 神よ、私を憐れんでください、あなたの慈しみによって || 豊かな憐れみによって、私の背きの罪を拭ってください
- 2 過ちをことごとく洗い去り || 私を罪から清めてください
- 3 私は自分の背きを知っています || 罪は絶えず私の前にあります
- 4 あなたに、ただあなたに私は罪を犯しました。あなたの前に悪事を行いました || あなたの言われることは正しく、あなたの裁きに誤りはありません
- 5 私は過ちの内に生まれ || 母は罪の内に私を身ごもりました
- 6 あなたは心の奥底に真実を望み || 隠された所で知恵を授けてくださいます
- 7 ヒソプで私の罪を取り払ってください、私は清くなるでしょう || 私を洗ってください

- い、私は雪よりも白くなるでしょう
- 8 あなたが喜びと祝いの声を聞かせ || 砕かれたこの骨を喜び躍らせてくださいますように
- 9 御顔を私の罪から隠し || あらゆる過ちを拭ってください
- 10 神よ、私のために清い心を造り || 私の内に新しく確かな霊を授けてください

使徒書 テモテへの手紙一 1章12－17節

12 私を強めてくださった、私たちの主キリスト・イエスに感謝しています。主は、私を忠実な者と見なして、奉仕の務めに就かせてくださったからです。13 私は、かつては冒涇する者、迫害する者、傲慢な者でしたが、信じていないときに知らずに行ったことなので、憐れみを受けました。14 私たちの主の恵みが、キリスト・イエスにある信仰と愛と共に満ち溢れたのです。15 「キリスト・イエスは罪人を救うために世に來られた」という言葉は真実であり、すべて受け入れるに値します。私は、その罪人の頭です。16 しかし、私が憐れみを受けたのは、キリスト・イエスがまず私に限りない寛容をお示しになり、この方を信じて永遠の命を得ようとしている人々の手本となるためでした。17 永遠の王、不滅で目に見えない唯一の神に、誉れと栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

福音書 ルカによる福音書 15章1－10節

15:1 徴税人や罪人が皆、話を聞こうとしてイエスに近寄って來た。2 すると、ファリサイ派の人々や律法学者たちは、「この人は罪人たちを受け入れ、一緒に食事をしている」と文句を言った。3 そこで、イエスは次のたとえを話された。4 「あなたがたのうちに、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を荒れ野に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し歩かないだろうか。5 そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、6 家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、『見失った羊を見つけましたから、一緒に喜んでください』と言うであろう。7 言うておくが、このように、一人の罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にある。」

8 「あるいは、ドラクメ銀貨を十枚持っている女がいて、その一枚を無くしたとすれば、灯をつけ、家を掃き、見つけるまで念入りに捜さないだろうか。9 そして、見つけたら、女友達や近所の女たちを呼び集めて、『無くした銀貨を見つけましたから、一緒に喜んでください』と言うであろう。10 言うておくが、このように、一人の罪人が悔い改めるなら、神の天使たちの間に喜びがある。」